アクティブノイズキャンセリングヘッドホン
ATH-ANC23

取扱説明書

audio-technica

QuietPoint®

お買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

アクティブノイズキャンセリング機能について

本製品は、ヘッドホンに内蔵された小型マイクロホンで周囲の環境騒音（乗り物内での騒音やエアコンの空調音など主に300Hz以下の騒音）を収音し、その逆位相音を出して騒音を打ち消す仕組みになっています。
その結果、環境騒音が低減して聞こえます。

※全ての騒音が消えるわけではありません。
※静かな場所や騒音の種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない場合があります。
※本製品のノイズキャンセリング機能は主に300Hz以下の騒音を低減させるため、それ以上の周波数成分の多い騒音（電話の着信音、話し声など）に対してはほとんど効果がありません。
※パワースイッチをオンにすると「サー」という音がしますが、これはノイズキャンセリング機能の動作音で故障ではありません。
※ヘッドホンの装着具合によっては、ノイズキャンセリング効果が得られない場合があります。付属のイヤピースから耳に合っているものを選び、しっかりと耳に装着するようにしてください。

audio-technica **保証書** 持込修理

型番	ATH-ANC23
ご購入年月日	年　月　日
保証期間	ご購入日より　1年
フリガナ ご氏名	
ご住所　〒	☎　（　）
販売店・	

●裏の保証規定を必ずお読みください。

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666　東京都町田市成瀬2206　http://www.audio-technica.co.jp

お問い合わせ先（電話／平日9:00～17:30）

製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

●**相談窓口（製品の仕様・使いかた）** 0120-773-417
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0211）
FAX：042-739-9120　Eメール：support@audio-technica.co.jp
●**サービスセンター（修理・部品）** 0120-887-416
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0212）
FAX：042-739-9120　Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp
●**ホームページ（サポート）**
www.audio-technica.co.jp/atj/support/

安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。
事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
⚠警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体についての注意

⚠警告

●自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
●周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では使用しないでください。
●本製品は密閉度が高く、外部の音が聞こえにくくなります。周囲の音が聞こえる音量で、安全を確かめながらご使用ください。
●イヤピースは幼児の手の届かない場所に保管してください。

⚠注意

●耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聴くと聴力に悪影響を与えることがあります。
●肌に異常を感じた場合は、すぐにご使用を中止してください。
●本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐにご使用を中止してください。
●分解や改造はしないでください。
●ヘッドホンを耳から外したときは必ずイヤピースが本体に付いているかご確認ください。イヤピースが耳の中に残り取り出せない場合はすぐに医師の診察を受けてください。
●本製品は耳をふさぐ形状のため、蒸れによりかゆみなどを感じることがあります。その場合は一旦ご使用を中止してください。

使用上の注意

●ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
●交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
●接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
●乾燥した場所では耳にピリピリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでヘッドホンの故障ではありません。
●強い衝撃を与えないでください。
●直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
●本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
●本製品をそのままバッグやポケットなどに入れるとコードが引っかかり、断線の原因になります。必ず付属のポーチに収納してください。
●コードは必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
●コードをポータブル機器に巻き付けないでください。断線の原因になります。
●デジタルアンプを搭載したポータブルプレーヤーなど、一部の機器では使用できない場合があります。
●本製品はノイズキャンセリングヘッドホンとして設計されていますので、電源オンとオフで音量差があります。
●電池なしでのご使用は補助的なものです。電池が切れた場合は、新しい電池に交換してご使用ください。
●本製品の近くに発信機（携帯電話など）があるとノイズが入る場合があります。その場合は、離すようにしてください。
●付属の航空機用変換アダプターは、航空機の搭載機材により使用できない場合があります。
●航空機内で電子機器が使用禁止になっている場合や、機内の音楽サービスを個人のヘッドホンで使用することが禁止されている場合は、本製品を使用しないでください。

電池についての注意

指定電池	単4形アルカリ乾電池

ニッケル水素などの充電式電池やパワーチェッカー付きの乾電池は使用しないでください。

⚠危険

●電池の液が目に入ったときは目をこすらない
すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。

⚠警告

●幼児の手の届く所に置かない
電池を飲み込んだ場合はすぐに医師の診察を受けてください。窒息や内臓への障害の恐れがあります。

●火の中に入れない、加熱、分解、改造しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●極性通りに入れる
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●液漏れした電池はすぐに取り出し、液は素手でさわらない
・幼児がなめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
・皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。

●硬貨やカギなど金属製のものと一緒の場所に置いたり、電池の＋と－を接続しない
ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●乾電池は充電しない（乾電池の場合）
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●使い切った電池はすぐに取り出す
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●長期間使用しない場合は電池を取り出す
液漏れによる故障の原因になります。

⚠注意

●外装ラベルがはがれた電池は使用しない、ラベルをはがさない
ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●落下させたり強い衝撃を与えない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●変形させたりハンダ付けしない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●以下の場所で使用、放置、保管しない
・直射日光の当たる場所、高温多湿の場所
・炎天下の車内
液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。

●保管、廃棄の場合は端子部をテープなどで絶縁する
液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。

●水に濡らさない
発熱の原因になります。

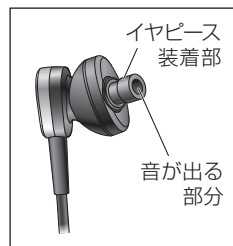
●指定の電池以外使用しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●使用済みの電池は自治体の所定の方法で処分する
環境保全に配慮してください。

●φ3.5mmステレオジャック以外のヘッドホン端子の機器と接続する場合は、適切な変換プラグアダプターをお買い求めください。
●コードを延長する場合は、別売のヘッドホン延長コードをお買い求めください。

■ お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

●ヘッドホン部について
乾いた布で汚れを拭いてください。
特にイヤピース装着部(右図参照)は、イヤピースを通して皮脂などの汚れが付着します。汚れが付着したまま使用すると、イヤピースが外れやすくなります。こまめに汚れを拭いてください。なお、音が出る部分は繊細なため、触らないようにしてください。故障の原因になります。

●コントローラー部について
乾いた布で汚れを拭いてください。

●コードについて
汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。
汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。

●プラグについて
プラグが汚れたら乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。

＊イヤピースのお手入れは、「イヤピースについて」→「お手入れのしかた」を参照ください。

■ 故障かな?と思ったら

Q1. 音が出ない。

A1：パワーインジケーターをご確認ください。
パワースイッチがONの状態で、インジケーターが消えている、または点滅している場合は、新しい電池と交換してください。

A2：電池無しで聞く場合はパワースイッチをOFFにしてください。
パワースイッチがONのままでは音は聞こえません。

Q2. ノイズキャンセリング効果が感じられない。

A1：パワーインジケーターをご確認ください。
パワースイッチがONの状態で、インジケーターが消えている、または点滅している場合は、新しい電池と交換してください。

A2：電池フタが確実に閉まっているかご確認ください。
フタが浮いているとノイズキャンセリング効果が低下します。

A3：ヘッドホンをかけ直してください。
ヘッドホンと耳の位置が良くないと効果が感じられない場合があります。

A4：周囲の騒音がキャンセリング周波数に合わない場合があります。

Q3. ノイズが出る。

A1：デジタルアンプを搭載したポータブルオーディオなど、一部の再生機器では、ノイズが出る場合があります。

Q4. 音がひずむ。

A1：接続した機器の音量を下げてください。

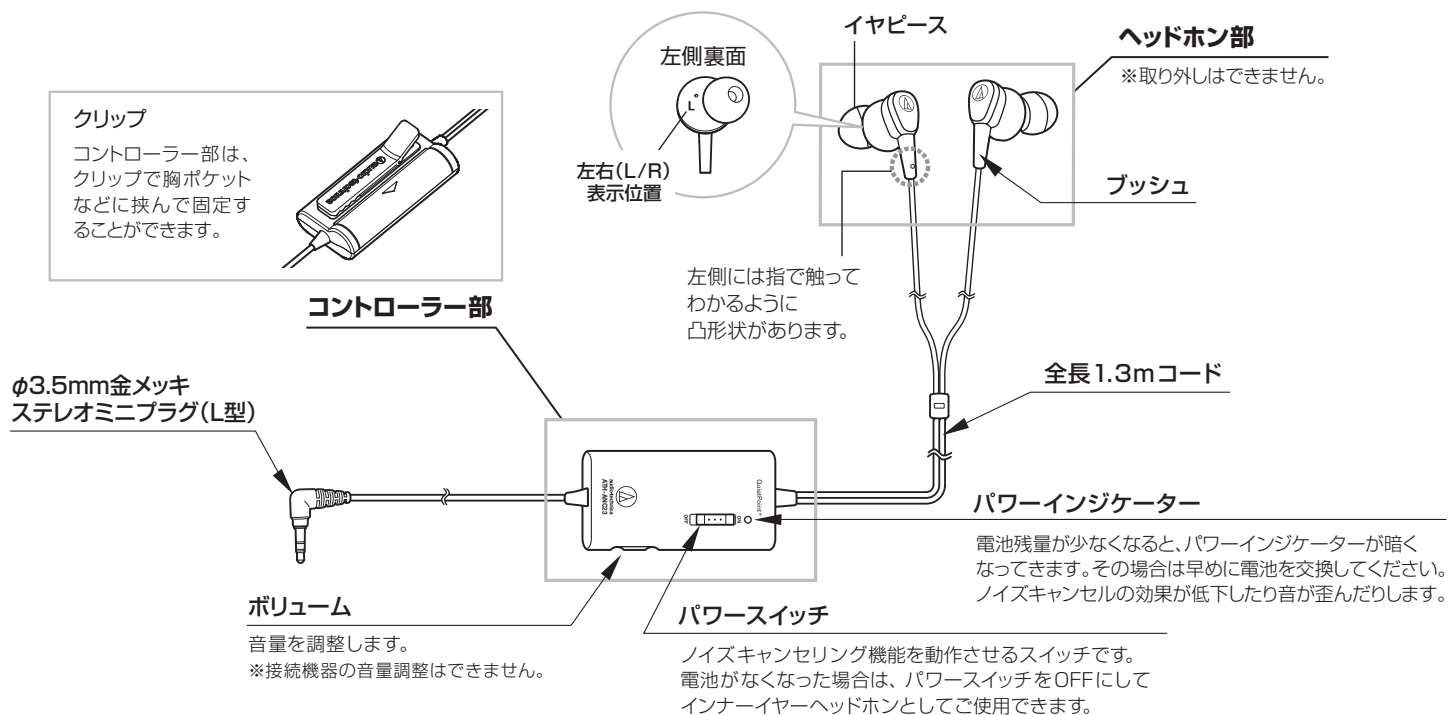
A2：パワーインジケーターをご確認ください。
パワースイッチがONの状態で、インジケーターが消えている、または点滅している場合は、新しい電池と交換してください。

Q5. ブーン、パタパタといった音が聞こえる。

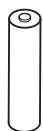
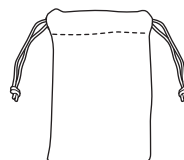
A1：近くにある携帯電話やコンピューター関連機器のノイズを拾っている可能性があります。
ノイズを発生させる機器から遠ざけてご使用ください。

Q6. パワースイッチをONにすると「サー」という音がする。

A1：ノイズキャンセリング機能の動作音です。故障ではありません。

■ 各部の名称と機能

付属品

航空機用変換
アダプター

※航空機用変換アダプターは本製品専用です。
他のヘッドホンには使用しないでください。
※航空機でご使用の際は、搭載機器により
ヘッドホンジャックの形状が異なります。
航空機用変換アダプターも必ずお持ちください。

単4形
アルカリ乾電池
（動作確認用）

ポーチ

交換イヤピース（XS, S, M, L）
（お買い上げ時はMサイズが装着されています。）

■ イヤピースについて

■ イヤピースのサイズについて

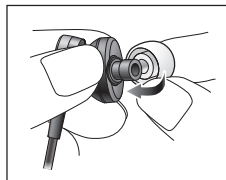
本製品は、4サイズのシリコンイヤピース XS、S、M、L を付属しており、お買い上げ時はMサイズが装着されています。よりよい音質で楽しんでいただくために、イヤピースのサイズを換えて、イヤピースを耳の収まりのよい位置に調節してください。イヤピースが耳にうまく装着されていないと低音が聞こえにくいことがあります。

■ お手入れのしかた

ヘッドホンからイヤピースを外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は乾いてからご使用ください。

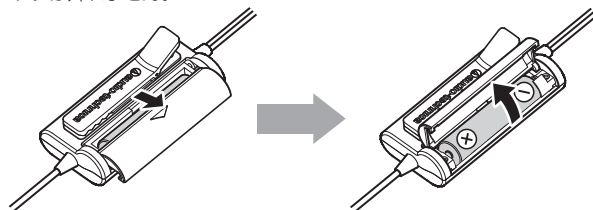
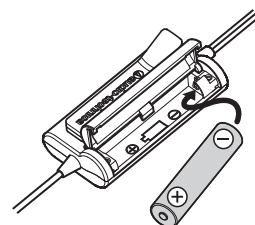
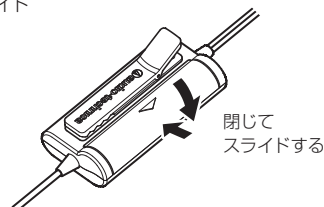
■ 交換のしかた

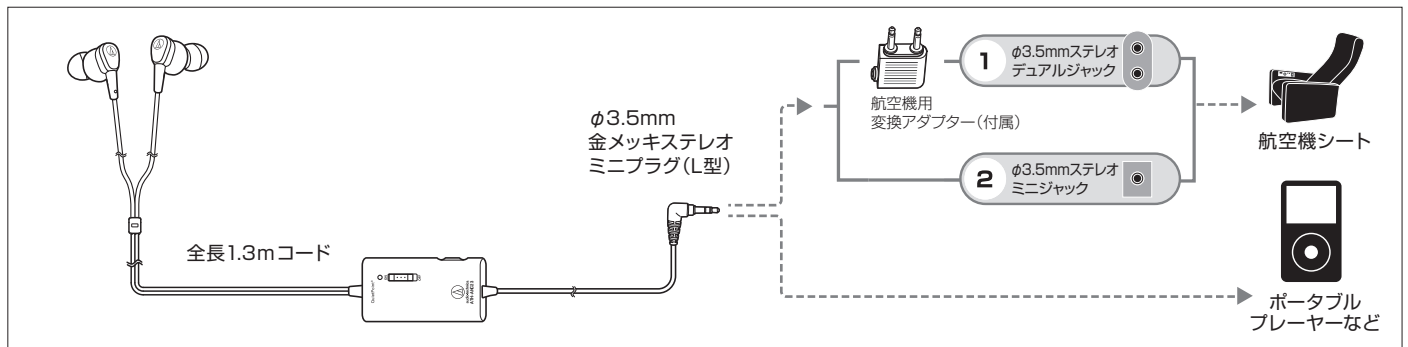
消耗したイヤピースを外し、新しいイヤピースを斜めから押し当てます。(右図参照)
内側を広げるように強く押し込み、奥までしっかり取り付けてください。

※イヤピースが外れにくい設計にしているため、取り付けがきつくなっています。

⚠注意

- イヤピースは汚れが付きやすいため、定期的に取り外しお手入れをしてください。汚れが付いたまま使用すると、イヤピースを通して本体の音が出る部分が汚れ、音質が悪くなる恐れがあります。
- イヤピースは消耗品のため、保存や使用により劣化します。嵌合がゆるくなるなどの劣化が見られた場合は交換イヤピースを販売店でお買い求めください。
- 一度外したイヤピースを本体に付ける際は、確実に取り付けられているかを確認してください。イヤピースが耳の中に残ったまま放置すると、けがや病気の原因になります。

■ 電池交換のしかた

1 図のようにコントローラー部裏側にある電池フタを開けてください。
※フタは外れません。

2 ＋－の極性表示に合わせて新しい電池(単4形アルカリ乾電池)を1本入れてください。

3 図のように電池フタを閉じてスライドさせて閉めてください。

■ 使いかた

■ 接続例

※接続する機器の取扱説明書をあわせてお読みください。

1 接続する機器の音量を最小にして、接続する機器のヘッドホン端子に本製品を接続してください。航空機で使用する場合は、上図のように必要に応じて付属の航空機用変換アダプターを接続してください。

2 本製品のパワースイッチをONにし、パワーインジケーターが点灯していることをご確認ください。(ノイズキャンセリング機能を使用しない場合はOFFにします。この場合、パワーインジケーターは点灯しません。)

3 "L(左)"の表示側を左耳に、"R(右)"の表示側を右耳に装着します。

装着図

4 接続した機器を再生し、接続機器またはコントローラー部のボリュームで音量を調整します。

5 使用後は、パワースイッチをOFFにしてください。

※本製品は電池が切れた場合でも、通常使用ができるスルー機能を搭載しています。
※本製品は性能確保のため、音楽再生音が外から聞こえやすくなっています。
交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。

■ テクニカルデータ

型式	:ダイナミック型
ドライバー	:φ13mm
再生周波数帯域	:20～20,000Hz
ノイズキャンセルレベル	:最大－20dB
出力音圧レベル	:105dB/mW (ノイズキャンセル使用時)、 103dB/mW (ノイズキャンセル不使用時)
インピーダンス	:150Ω (ノイズキャンセル使用時)、 32Ω (ノイズキャンセル不使用時)
質量	:約26g(電池除く、コードを含む)
プラグ	:φ3.5mm金メッキステレオミニプラグ
電源	:DC1.5V (単4形アルカリ乾電池×1本)
電池寿命	:約60時間(使用条件により異なります。)
コード長	:全長1.3m(Y型*) *左右のコードの長さが同じです。
●付属品	:航空機用変換アダプター※ 単4形アルカリ乾電池(動作確認用) ポーチ、イヤピース(XS,S,M,L)
●交換イヤピース	:ER-CKM55XS,S,M,L

※航空機の搭載機器により、使用できない場合があります。あらかじめご了承ください。
このアダプターは本製品専用です。他のヘッドホンには使用しないでください。

(改良などのため予告なく変更することがあります。)

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。
修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先(電話受付/平日9:00～17:30)
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。
●**相談窓口(製品の仕様・使いかた)** 0120-773-417
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)
FAX:042-739-9120 Eメール:support@audio-technica.co.jp
●**サービスセンター(修理・部品)** 0120-887-416
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)
FAX:042-739-9120 Eメール:servicecenter@audio-technica.co.jp
●**ホームページ(サポート)** www.audio-technica.co.jp/atj/support/

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666 東京都町田市成瀬2206 http://www.audio-technica.co.jp

1024-05695

オーディオテクニカ製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。製品に万一異常が生じた場合は、お買い上げのお店、当社サービスセンターへご連絡ください。この保証書の規定により保証期間内に限り無料で修理させていただきます。修理の際にはこの保証書をご提示願いますので大切に保存してください。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために、大切に保管ください。なお、保証期間経過後も責任をもって修理いたしますが、その際は有料となりますのでご了承ください。本製品の基本性能を維持するために必要な部品(補修用性能部品)の最低保有年限は製造打切後6年です。

保証規定(必ずお読みください)

以下の場合は保証期間内でも修理実費をいただき、故障の状況によっては修理できないこともあります。また修理の際オーディオテクニカの判断で製品交換をさせていただくことがありますのでご了承ください。

① 本保証書が提示されない場合。
② 本保証書にご購入年月日・購入店名の記入捺印または、それに代わる保証開始時期を証明するもの(お買い上げレシートなど)がない場合。
③ お買い上げ後の落下・圧力・衝撃などによる損傷、変形
④ 取り扱
⑤ 本製品
⑥ 当社
⑦ 設置
⑧ 天災
⑨ 一般
⑩ 車載
⑪ その

保証の対

●消耗・摩耗
チなど収納ケース類や、そのほか付属品。また、本製品や接続した機器に問わず、ソフトおよびデータなどは補償いたしかねますのでご了承ください。

修理品の送料

●保証の期間内、期間経過後を問わず、修理・検査のために製品を送付される場合は、お客様に送料をご負担いただきますのでご了承ください。製品は、輸送中の事故がないよう、梱包してください。

修理品の保証

●修理後、同一個所に同一の故障が生じた場合は、保証期間を超過しても修理完了日より3カ月以内に限り無料で修理いたします。

その他

①本保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、本保証書の記載内容によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。
②本保証書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
③本保証書は再発行いたしませんので、紛失なさらないよう大切に保管してください。

audio-technica